

～「ワールドミュージック・ア・ラ・ジャポネーズ」～

ーアコーディオン特別演奏会ー

11月19日（火）に須賀栄子記念講堂大ホールにおいて、本校音楽科卒業生でボタン式アコーディオン奏者の先駆者である伊藤浩子さん（パリ在住）と津軽三味線名取であるシルヴァン・ディオニさんによるアコーディオン特別演奏会が行われました。

生徒は、ボタン式アコーディオンでのシャンソンの演奏や、津軽三味線のダイナミックな演奏に手拍子で参加したり、アコーディオンと津軽三味線の音の相性の良さにも感動していました。

また、タンゴ、日本歌曲、民謡の曲でそれぞれ異なる音色・音楽性をもって、日本文化のルーツや多様性を学ぶ良い機会となりました。



アコーディオンの演奏



アコーディオンと津軽三味線の演奏